

環境対応形

体育館のフローリングをいつまでも綺麗に!

無黄変水性ポリウレタン樹脂系コーティング剤

F☆☆☆☆

ウレタイト水性二液

オーバーコート

競技用フローリングの新しいメンテナンスシステム

体育館

武道場

ダンスフロア^{など}

1年~2年ごとに
オーバーコートを
塗装することにより

オーバーコートは
ワックスとは異なります!!

木床を保護し、光沢のある
美しい仕上がり外観で、
スポーツに適した競技床
が得られます。
(スポーツ競技に適したすべり抵抗値(C.S.R)
0.5~0.8で設計されています。)



ワックスでは・・・
すべりの原因や油分が汚れを取り込み、
美観や衛生状態に影響します。
また、改修工事の際に塗料の上塗りが
できない為、余分なコストがかかります。



床の施工が完全なものであっても、その後の維持管理が不十分であれば、床の寿命が短くなるだけでなく、床が滑りやすくなったり、破損が原因で大怪我につながる可能性があります。床を定期的にオーバーコートで保護することにより、いつまでもスポーツに適した状態を維持できると共にケガのリスクを低減することができます。

体育館の床の維持管理=WAX塗布と思いがちですが、一度WAXを塗布すると、以後塗料を塗ることができません。クスマや床が滑りやすくなり、スリップ痕等が生じ、またWAX剥離作業によるフローリングのひび・割れ・ササクレが発生しやすくなります。WAXは絶対に塗布しないでください。

容量

15kgセット(主剤14kg、硬化剤1kg)

用途

競技用フローリング(体育館・武道場など)の
メンテナンス用コーティング剤

安全性

F☆☆☆☆、無鉛、低臭気、厚生労働省より
指針値が出された揮発性有機化合物14物質
を原料として使用しておりません。

塗装仕様例

工程	作業内容	備考
素地洗浄など	<既設ウレタン塗料塗装床> 既設のウレタン塗装床の場合、素地調整を行って下さい。 <ワックス使用既設> ワックスはく離剤を使用して、ワックスをはく離して下さい。その後、素地調整を行って下さい。 注)ワックスやはく離剤が残っていると密着しない場合があります。	
素地調整	素地調整は旧塗膜の床面を除塵し、平滑にして下さい。 研磨材#180~#240を使用し、ポリッシャーにて仕上げ研磨を行って下さい。 さらに、電気掃除機で除塵し、ゴミ・ホコリなどを十分に取り除いて下さい。	
塗装	「ウレタイト水性二液 オーバーコート」(100部)を攪拌機で攪拌しながら、硬化剤(7部)を徐々に 添加し均一に混合します。 例：主剤/硬化剤=14kg/1kg(約100：7)で使用します。 二液混合後、専用アプリケーションで塗布します。	20~40 [g/m ²]
乾燥	ホコリの流入がないように気をつけて、換気しながら乾燥して下さい。 塗装後は3日以上以上の養生期間を取って下さい。 適切な養生期間は気温・湿度により大きく影響されますので、ヒールマークが異常に付きやすい場合 は、さらに養生期間を取って下さい。 また、激しい運動はさらに10日間程度、ラインテープは1ヶ月程度使用を避けて下さい。	

施工上の注意

- ①ワックスを使用していた床への塗装は、十分にワックスはく離して下さい。
ワックスが残っていると密着不良の原因になります。
- ②気温が5℃以下、相対湿度が85%を超えるような環境下では水の蒸発が著しく遅れ、十分な塗膜
性能を得られない場合がありますので、塗装環境を調整できない場合には塗装を避けて下さい。
- ③塗装後に塗面に触れても跡がつかない程度まで乾燥した後、送風や十分な換気を進めて下さい。
特に風通しの悪い場所は、乾燥が遅れる場合があります。塗装の翌日には完全に乾燥させて下さい。
- ④樹脂ワックス・溶剤系塗料を塗装した羊毛モップや刷毛を使用しないで下さい。
- ⑤主剤・硬化剤を配合後、ポットライフ(3時間)を過ぎた塗料は使用しないで下さい。
※高温時(液温が高い場合)は、ポットライフが短くなるのでご注意ください。
※可使用時間の目安

二液混合時の液温	10~20℃	20℃	30℃
二液混合からの時間	3時間	3時間	1時間

- ※液温が30℃以上での使用は避けて下さい。
- ⑥攪拌はハンドミキサーなどによる機械攪拌を行って下さい。
- ⑦屋外での貯蔵はさけて下さい。(0℃以下の保管は、塗料が凍結する可能性があります)
- ⑧塗料及び洗浄した水道水は、産業廃棄物として処理して下さい。

使用上の注意

- 取扱いには、下記の注意事項を守って下さい。
※詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- 取扱い上の注意
- 1.取扱後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
- 2.よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
- 3.子供の手の届かないところに保管して下さい。
- 4.捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 5.容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事
故の危険があります。
- 緊急時の処置
- 1.目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 2.誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 3.容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

※本チラシに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。
※本製品の内容は、予告なく変更することがあります。